

# 月刊ウィーン

Monatsmagazin Japanisch

現地オリジナル取材と編集で  
ウィーンを伝える月刊情報紙

創刊平成元年 創刊31年目 Nr. 362

# GEKKAN-WIEN 2019年12月号





# 杉本純の原子力の話II ウィーンと京都 95

日本原子力研究開発機構が最近一年間の活動について紹介する報告会が十一月十二日、都内で開催された。

冒頭、同機構が十月末に取りまとめた将来ビジョン「JAEA2050+」について、児玉敏雄理事長が説明。最新の研究開発成果の発表とともに、同ビジョンが描く「原子力機構の研究と社会との関わり」をテーマにトークセッションも行われ、総合資源エネルギー調査会の原子力小委員会委員長を務める持続性推進機構理事長の安井至氏、日本エネルギー経済研究所原子力グループマネージャーの村上朋子氏らが登壇。産業界からは、中性子線解析でリチウムイオン電池の研究開発などに取り組む日産アークの松本隆常務より、「JAEA2050+」で実現を目指す未来社会を展望し、AIを活用した材料分析の将来像が披露された。



https://www.jaif.or.jp/191113-1

また、「福島復興・再生」をテーマとするトークセッションも合わせて行われ、飯館村復興対策専門員（農業・食品産業技術総合研究機構上級研究員）の万福裕造氏、福島イノベーション・コースト構想推進機構専務理事の伊藤泰夫氏、東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座講師の越智小枝氏、経済産業省福島復興推進グループ長の須藤治氏が討論に臨んだ。

福島第一原子力発電所事故後、被災地の医療活動に取り組む越智氏は、事故発生から八年以上が経過した現在、病院や商店などの復旧が未だ進まず、「『日常を生きる』ということが一番難しいと感じる」と強調。また、行政の立場から須藤氏は、「一人一人

が幸せに生活できて復興は達成する」として、被災地の約八千もの事業所を訪ねる取組を通じ、「廃業したところもあるが、徐々に事業が再開している」と、産業復興の現状を述べた。これに対し伊藤氏は、「企業にとつて働く人がいないことが最大の課題」と憂慮した上で、南相馬市に整備を進めている「福島ロボットテストフィールド」を中核として、産業の集積が促進することを期待した。

再生資材化した除去土壌による農地造成の実証事業について説明した万福氏が、「高齢化が進み危機的状況。若い人たちを呼び込む施策が必要」と菅農再開が滞る現状を訴えると、須藤氏は、南相馬市小高区が進められるスマート農業に相馬農業高校から二人の卒業生が就職したことをあげ、「浜通りでしかできない新しい一次産業の形を作り出すこと」などと、今後の課題を指摘。原子力機構で福島研究開発部門を担当する野田耕一理事は、福島県内の機器メーカーやマリンレジャー企業との協力で得られた無人船開発の成果を例に、「地元企業と連携し福島の復興につなげていきたい」と述べた。

さて、今月のウィーンと京都の対比では、両市の由緒あるホテル・旅館について述べる。ウィーンのレオポルド地区にある四つ星ホテルステファニーは、一六〇〇年創業でウィーン最古のホテルと言われている。シュヴェーデンプラッツ駅から徒歩で約十分の位置にあり、ウラニア（天文台）などウィーンの観光名所は徒歩圏内にある。また、市の中心であるシュテファン大聖堂へは徒歩で約二〇分と比較的アクセスが良い。このホテルは、欧州歴史的ホテルの会員になつている。二〇一六年に五階建てで百十一ある全ての部屋の改築が完了し、古き良き時代のアンティークな家具類や装飾

■ 杉本純 元京都大学教授  
元原子力機構ウィーン事務所長 ■



余談であるが、筆者はホテルステファニーに泊まったことはないが、ウィーン駐在時にその前を通ったことがある。俵屋旅館にも泊まったことはないが、近くの和風料理屋で食事をしたことがある。両市の由緒あるホテル・旅館にまつわる話を紹介できた幸運に感謝しつつ、編集部撮影をお願いしたホテルステファニーの写真を掲載させていただきます。

杉本純の原子力の話II 「ウィーンと京都」の第1回からの全記事が次のサイトに掲載されています：<http://wattandedison.com/Sugimoto.html>

## クリスマスマーケット Weihnachtsmarkt

- ◆ MQの冬 Wintererwachen Im MuseumsQuartier 7区 12月23日まで 月～金 16-23 土日祝 13-23
- ◆ シュピッテルベルク Spittelberger Weihnachtsmarkt 7区 Spittelberggasse, Burggasse, Stiftgasse 12月23日まで 月～木 14-21 / 金 14-21:30 / 土 10-21:30 / 日祝 10-21
- ◆ 市庁舎前広場 1区 Rathausplatz 金土 10-22 / 日～木 10-21:30 / 24日 10-19 / 25&26日 11-21:30
- ◆ シュテファン広場 1区 Stephansplatz 12月26日まで 毎日 11-21 / 24日 11-16 / 25&26日 11-19
- ◆ アム・ホーフ Adventmarkt Am Hof 1区 Am Hof 12月23日まで 月～木 11-21 / 金土日祝 10-21
- ◆ オペラ座横 bei der Oper 1区 Mahlerstraße 12月31日まで 毎日 11-21 / 24日 10-12 / 31日 11-02
- ◆ 王宮前ミヒャエル広場 1区 Michaelerplatz 毎日 12-20 / 12月24日 10-17 / 31日 10-02 / 1月1日 13-20
- ◆ ウィーン大学キャンパス Weihnachtsdorf Universitäts Campus 9区 Alser Straße 4 12月23日まで 月～水 14-22 / 木金 14-23 / 土 11-23 / 日 11-21
- ◆ 見本市会場前 Almadvent 2区 Messeplatz 1 1月1日まで 月～金 11-21 / 土日 10-21 / 31日 11-04
- ◆ フライウング Altwiener Christkindlmarkt 1区 Freyung 12月23日まで 毎日 10-21
- ◆ 大観覧車前 2区 Prater 1月6日まで 月～金 12-22 / 土日祝 11-22 / 24日 10-17 / 31日 12-02
- ◆ マリア・テレジア広場 1区 Maria-Theresien-platz 金土 11-22 / 日～木 11-21 / 12月24日 11-16 / 25&26日 11-19 / ジルヴェスター村 12月27日～1月6日の毎日 11-19 / 12月31日 11-18
- ◆ ベルヴェデーレ宮殿 3区 Prinz-Eugen-Straße 27 12月26日まで 月～金 11-21 / 土日祝 10-21 / 12月24日 11-16 / 25&26日 11-19 / ジルヴェスター村 27～31日の毎日 11-19 / 31日 11-18
- ◆ カールスプラッツ Art Advent am Karlsplatz 12月23日まで 毎日 10-20
- ◆ シェーンブルン宮殿前 毎日 10-21 / 12月24日 10-16 / 25 & 26日 10-18 / 12月27日～1月5日 10-18
- ◆ ノイゲボイデ城 11区 Otmar-Brix-Gasse 1 12月15日まで 木～土 14-20 / 日 10-19
- ◆ ヒルシュシュテッテン Blumengärten/Hirschstetten 22区 Quadenstraße 15 12月22日まで 木～日 10-20

